



高輪だより

令和2年度6月号
港区立高輪幼稚園
園長 柿沼 敦子

一層輝く6月に

園長 柿沼 敦子

雲が去った晴れ間が一層輝きを感じる6月です。

改めましてお子様のご入園、ご進級おめでとうございます。

高輪幼稚園の元気な子どもたちと保護者の皆様と再会できることを教職員一同心深く待ち望んでおり、喜びもひとしおの始まりとなりました。長い長い休園期間中、新型コロナウイルス感染症拡大予防にご協力を頂きましたことに深く感謝申し上げます。



社会では、先の見えない感染症との戦いで大変な思いを強いられながら各方面で知恵と工夫と愛で乗り越えていく人たちの情報がニュースなどで配信され、勇気と元気ももらいました。幼稚園でも休園期間中にホームページにおいて動画を配信するという新たな試みをいたしました。ご覧になっていただけましたでしょうか。楽しんでくださっているという声を頂き、うれしく思っておりました。今までに無い試みに先生たちも最初は戸惑いがありました。しかし、子どもたちが家庭で楽しみ、再開後の幼稚園生活を、わくわくとした気持ちで元気に待っていて欲しいという強い気持ちは、次々に発想と工夫を生み出しました。一人ひとりの子どもたちの喜び楽しむ姿を思い浮かべ、一生懸命に取り組み、動画が進化していったことに、若い先生たちのパワーを感じました。

そして、ついに令和2年度の幼稚園生活がスタートいたします。

感染予防対策を講じながら、常によりよい環境を準備して保育を行って参ります。子どもたちが新しい幼稚園の生活に安定するまでは、学年または学級で分散登園を行います。また、1学期は、7月31日まで延長され、その間は午前保育となりました。子どもたちには感染予防について、発達に応じた指導を繰り返し、よりよい生活習慣が身に付くようにしていきます。ご家庭との連携が何より大切となります。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

保育室も子どもたちを迎える準備ができました。

